

令和6年第9回敦賀市教育委員会 議事録

1. 日 時 令和6年9月5日(木) 13時00分～14時00分
2. 場 所 消防庁舎2階 防災研修室1
3. 出席者 教 育 長 花 木 秀 実 教育長職務代理者 岸 本 松 則
委 員 中 宮 智 子 委 員 堺 啓 輔
委 員 宮 川 和 彦
事 務 局 事 務 局 長 織 田 一 宏
教育総務課長 多 賀 隆 学校教育課長 戸 羽 嘉 和
生涯学習センター所長 鈴 木 一 良 文化振興課長 中 川 有 希
総合運動公園所長 橋 詰 裕 教育総務課課長補佐 山 本 久美子
教育総務課係長 刀 根 慶 太 教育総務課職員 森 川 友

4. 内 容

(1) 教育長あいさつ

(2) 報告事項

○第1号「令和6年第8回敦賀市教育委員会議事録の件」

(教育総務課長説明)

教育総務課長…第9回議事録の訂正がございます。1ページ目の日時が8月2日(木)となっておりますが、(金)の間違いです。もう一点、3ページ目、次回教育委員会 9月5日(金)となっておりますが、(木)の間違いです。訂正をお願いいたします。
岸本委員…非公開会の議事録の訂正ですが、3ページの最後のところですが、加害者側の救済となっておりますが、加害者側の指導に訂正をお願いいたします。

その他異議なく承認

○第2号「ヒューマンアカデミーSTEAM スクール ロボット製作無料体験会 後援の件」、第3号「RCN 開局35周年企画『ぷよぷよプログラミング』教室 後援の件」、第4号「寄附採納の件」、第5号「寄附採納の件」

(学校教育課長説明)

異議なし

○第6号「生命のメッセージ展 in 敦賀 後援の件」、第7号「げんでんふれあい講演会 後援の件」、第8号「令和6年度ケース研修会 後援の件」、第9号「令和6年度第64回生涯学習セミナー 後援の件」、第10号「こどもの未来応援講座 後援の件」

(生涯学習課長説明)

異議なし

○第11号「第11回敦賀高校美術部OB展 共催の件」、第12号「第18回八洲学童書展 後援の件」、第13号「敦賀市民吹奏楽団 第31回定期演奏会 後援の件」、第14号「寄附採納の件」、第15号「寄附採納の件」

(文化振興課長説明)

宮川委員…寄附された東京や高岡の方は、敦賀市にゆかりのある方ですか。

文化振興課長…株式会社ジャクエツの会長 亡徳本 道輝さんの遺志を継ぎまして、お子様5人からご寄付をいただいたものです。

異議なし

○第16号「寄附採納の件」、第17号「第105回敦賀市民剣道大会 後援の件」、第18号「ろうきん杯第37回福井県学童野球大会 後援の件」

(スポーツ振興課長説明)

教 育 長…34ページの6.期日は令和9年でよいのですか。

スポーツ振興課長…令和6年の誤りです。

異議なし

○第19号「令和6年度9月補正予算の件」

(事務局長説明)

岸本委員…運動公園に和式のトイレはまだあるのですか。

スポーツ振興課長…運動公園の中だけでは、陸上競技場、野球場は1つも洋式はありません。テニスコートも、2器だけ洋式で、あとはすべて和式です。ちびっこ広場はすべて和式です。

事務局長…洋式に抵抗のある方もいるので、和式も少し残して、ほぼ洋式に変更していきます。

岸本委員…高齢化していくとお年寄りには洋式の方がいいので、できるだけ洋式化していったらと思います。

(3) 審議事項

○第30号 令和6年度教育委員会表彰規程に基づく被表彰者選考の件

(教育総務課長説明)

全会一致承認

○第31号 令和5年度敦賀市教育委員会の自己点検・評価報告書提出の件

(教育総務課長説明)

岸本委員…学校教育、社会教育、文化振興、スポーツ振興を見比べてみると、学校教育課の部分は、評価するのは難しいと思いました。他の課は、こういうことを実施し、効果はこうだったと、数値など客観的に出しやすいですね。学校教育課は小中に渡り、規模も違いますし、学校の取組方が学校の方針によって違います。それを基本施策に基づいて、学校教育課としてまとめて評価しようとする数値を出すのは非常に難しいだろうと思いました。全般に見やすかったのは、様式2の実施内容と評価のところに番号が打ってあって、それに対応する今後の課題が完結に書いてあり、非常に読みやすかったです。ただ、学校教育課の場合、基本施策に対してこういうことをしましたと、したことは分かるのですが、どういう効果があったのかということが先ほども言ったように個々の学校にアンケートをしても全体の評価が難しいと思いますので、項目によっては小中ある程度一定の評価項目を作っておいて、数値的に評価できるものを作っておいていただくとありがたいのかと思います。実施したことは分かるが、評価は出ないけれど、今後の課題がある。実施したことについて何が問題であって、次の課題の項目が出てきているのかがわからない。間の評価の部分が具体的にわからないので、工夫して客観的な評価ができるものがあるとわかりやすいと思いました。

それから、21ページに「学校いじめ防止基本方針に則り、各校において毎月アンケートを実施する」と書いてありますが、各学校でしているアンケート調査の項目や様式は統一されたものなのか、各学校が独自で文面を作っているものなのかわかりませんが、形骸化していないかが心配です。受ける児童生徒は、また例の毎月のものだとならないでしょうか。せっかくしているのに、意味や必要性、こういうことは効果があるのかなどアンケート調査をとってみる必要もあるかと思います。形骸的に、機械的にしているのならあまり意味がないと思います。各学校同じような項目があるのならオンラインでできると思うので、アンケート結果がどうなるのか数値的にある程度読めるのかと思います。その辺を拾っていくと、夏季休業前や夏季休業後などで数値の変化があるのかどうかや、年々いろんな指導によって子供からいじめを見たとか聞いたということがどんどん減ってきているのか、ずっと現状維持なのか、微増の傾向にあるのかということがわかるといいなと思いました。数字的に見えるところは見ていただくとありがたいと思います。それから計画の実施や目的達成に向けた今後の課題のところで、非常に内容が多種多様になってきて数も多いので限られた時間の中で十分に支援を届けることが難しくなっていると書いてあります。そういう状況の中で、課題に対する今後の方向性は、研修会を持つということで終わっています。こんなに数が増えてきて対応が難しくなっているのに先生方の研修会をやるだけで、今後の方向性や対応になるのかなと思います。学校訪問していると、数が多いところは30名、40名いますね。先生方も授業もありますし、いろんな対応

もあるので、この子達だけに関わっているのは難しいと思うので、対応は非常に厳しいと思います。でも、学びの機会は保証してあげないといけないと思います。学びの機会をこの子達にどのように確保していくのかというところを今後の検討課題、方向性として必要なのではないのでしょうか。オンライン授業をもっと充実させたり、あるいは新聞紙上にもありましたが、オンライン教育支援センター、校内フリースクールなどを設置する。文科省が調べたら福井県は45%の設置状況だそうです。敦賀は、空き教室を利用して、校内教育支援センターのような、不登校で学級に入れない子どもたちの居場所を作るというシステムができているのかはわかりませんが、まだ設置されていないのでしたら、検討課題としてここにあげてきてもいいのではないのでしょうか。もちろん空き教室の数やそこに配置する教員等、予算が絡んできますので、文科省もこの予算を計上しているということなので、そういうこともある程度先取りして敦賀市も今後こういうことを考えるなら、不登校対策に対する今後の検討課題としてここにあげてきてもいいのかと思いました。

教 育 長・・・学校教育課長、今の件について簡単に状況の説明をお願いします。

学校教育課長・・・今いただいた、やったことだけではなく効果の部分も数字で、子どもたちのアンケートも含めて、追えるような形がないか考えていきたいと思います。それから、不登校の子たちの、オンライン、教育支援センターですが、オンラインは学校でしている授業を固定で撮ったものを家やハートフルスクールに送るという環境は整っていますので、子どもたちとのやり取りの中でどんどんしていくようにと各学校でも取り組みは進んでいるかと思います。校内教育支援センターについてはこれまでですと、相談室にスクールカウンセラーがいたり、手すきの先生が順番で入ったり、子どもが来るときに時間を合わせていました。それに加えて県の方で、校内にサポート業務を作ろうという事業が3年目を迎えます。昨年度は粟野中学校、今年度は粟野中学校、西小学校、松原小学校、南小学校です。県全体として50校指定を受けています。その事業は部屋を用意するというよりは、そこに支援員を配置するという予算をとってくれています。敦賀市も4校が実施しています。おそらく県もこの先こういった予算を拡充の方向で動いていくのではないかと思いますし、人の配置もできるといいですし、人だけではなくそういったことに適した環境もあると思うので、そういったハード面も考えていきたいと思っています。

岸本委員・・・そういうことが、今後の方向性のところに書いてあるといいなと思います。研修会をしますと書いてあっても、具体的な対応策は何かないのかなと思います。今おっしゃったことが適しているので、文言として入っていると具体性があると思います。

中宮委員・・・去年の資料と比べてみました。特に有識者の意見を重点的に読ませていただいて、それを踏まえて資料をみましたが、今年は分かりやすかったです。学校訪問に行

っても、学校によって取り組みが違ってそれぞれの学校の特徴がある中で、難しいなと思うのですが、有識者の今後の自己点検・評価についてにも書いてありましたが、どのように取り組んで、その成果がどうであったかが一年間を通して出るとわかりやすいと思いました。いじめの問題は大変なので、ひとつひとつ考えながら進めていかないといけない問題だと思います。今も休み前に生徒一人ずつ、先生と面談はしているのですか。

学校教育課長・・・教育相談の期間を設けてしていると思います。

中宮委員・・・全員ではないのですね。

学校教育課長・・・全員していると思います。

中宮委員・・・アンケートは誰が書いたものかというのは分かるのですか。

教 育 長・・・記名したり、無記名だったりいろいろですね。

中宮委員・・・以前は、面談でいじめがあるとなったりすると親に連絡が来たりしていたので状況がわかりましたが、今もそういうことがあったときに保護者にも伝えられているのかなと思います。

自己評価はBが多かったので、来年度はA評価が増えるといいですね。

岸本委員・・・13ページの自ら考え、行動する力を身につける教育の推進とありますが、①児童生徒のつまずき解消に向けた小中一貫教育を、小中一貫カリキュラムをもとに各中学校区で推進した。今年度は共有ドライブで授業動画を掲載することで、より具体的なイメージを持ち、系統立てた指導がなされるようになったとありますが、このページ全てそうなのですが、評価のところに国や県のアンケート項目が載せてあって、基本施策の評価とあまり結びついていないように思います。自ら考え行動する力を身に着ける。読書は好きですかや、今住んでいる地域の行事に参加している等ありますが、もっと敦賀市が独自に取り組んでいることに対するアンケートの取り方があるのではないかと思います。授業動画を掲載することは、非常に良いと思います。先生方に、授業の動画を見ましたかといっても、一方的に発信しているので、見ていないかもしれない。見たことがあるのか、見たことがないのか。あるいは一回だけ見た。あるいは見たことがある人には役に立ちましたか、どうでしたか。こういうところをこうしたほうがいいのか、ここがわかりやすくてためになった等、いろいろアンケート調査にもやり方があると思います。それをするによって授業動画を載せて誰でも見られるようにした効果が数値として出てくる。これでは結果が何も出ていないので、発信しているけれども、どういう反応をしているのかがわからない。うまい人の授業は丸々まねしてもいいと思います。特に新採用の人はこの通り授業をしてみようと非常に参考になると思います。ただ、配信されたものを見ているのか、見たときにどうだったかがあると効果が大きいです。そういうことは数字的にも出せると思いますので、せっかくいろいろな取り組みをされているので、アンケート調査があるともっと具体性が出てくると思いますので、ぜひお願いしたいと思います。

次に社会教育のところを見せていただいたときに、アンケートが非常にきちんととられていて、例えば出前授業の場合は感想文を書いていたいて、この授業は非常に役に立った等が感想文にかかっている。授業に対する効果や評価がこういう形ではっきりわかるので、大変ですがとても良い取り組みをされていると思います。いつも出前授業をされたときには感想文を書いてくださいとしているのですか。

生涯学習課長・・・こちらからお願いしているわけではありません。学校によって出してくれる学校と、そうでない学校とあります。

岸本委員・・・出前授業に行っても何も反応がない学校もあると思うので、簡単なアンケート項目で丸を付ける程度ならできると思いますね。

生涯学習課長・・・お子さんの字で3行4行でも書いてくれると、わかってきているのだとか気持ち伝わってきていいなと思います。

岸本委員・・・以前、実験の出前授業で何校か回ったのですが、必ず簡単なアンケートをとっていました。今おっしゃったように、学校によっては感想文を書いて冊子にして送ってくれたりしたのですが、やったことに対して簡単なアンケートぐらいはとったほうが実績としていいのかなと思います。

文化振興課の実施内容とその評価、今後の課題、今後の方向性が番号項目ごとにきちんと対応されて、簡潔に書かれていてとてもわかりやすかったです。

スポーツ振興課も見せていただいたのですが、施設の数が多くて運営管理が大変だということがわかりました。点検についても広範囲な施設設備の点検と、その今後の方向性や予算建てなど、常にされているのだなと苦労の様子がこれを見てよくわかりました。以上、感想です。

全会一致承認

○第32号 武田耕雲斎等墓ガイダンス施設及び水戸烈士記念館（旧鯉蔵）設置要綱の制定の件

（文化振興課長説明）

全会一致承認

（4）その他

なし

教育長 花 木 秀 実

教育委員（職務代理者） 岸 本 松 則

教育委員 中 宮 智 子

教育委員 堀 啓 輔

教育委員 宮 川 和 彦

議事録作成者 教育総務課 刀根 慶太